Library News

大山崎中学校図書館
令和５年 １１月

図書室でＰＯＰ作り！

１０月の下旬、１年生が国語の時間に図書室でＰＯＰ作りをしました。たくさんの色画用紙の中から思い思いの紙を選んで、切り貼りして、キャッチーなコピーを考えて…　とても楽しそうだったので、思わず司書の私も飛び入り参加。昨日の本棚から、の伊坂幸太郎『７７７』のＰＯＰを作りました。『７７７』の小説の世界観をうまく出すのは難しかったですが、楽しいひと時でした。出来上がった一年生の作品は文化祭に展示されました。

図書室でビブリオバトル！

続いて、出来上がったＰＯＰを手に、１年生が図書室でビブリオバトルをしました。班に分かれて、一人ずつおすすめの本を紹介して、班ごとに一番読みたくなった本を選ぶ、という活動です。自分の好きな本について身振り手振りを交えて、熱く語る人もいれば、３分という持ち時間が余って、もじもじしてしまう人など様々でしたが、笑顔あふれるとても楽しい授業風景でした。これを機会にいろんな本を読みたいという気持ちになってくれればうれしいですね。

新着本

『黄昏堂　願いを叶える雑貨店』　桐谷　直

不思議な雑貨店のチラシは強い望みを持つ人だけに届きます。そしてそのチラシを持ってお店にいくと、店の主人が要求するのはお金ではなく、一日分の記憶。雑貨屋の主人はお客の記憶をガラス玉に閉じ込め、代わりにお客の望みを叶える道具を渡すのです。道具を手にしたお客を待ち受ける運命は…５分間シリーズの超短編集です。

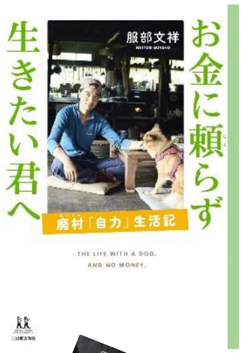
『かか』　宇佐見　りん　＊生徒からのリクエストで購入しました。

『推し、燃ゆ』で一躍人気作家となった宇佐見りんさんの２０歳の時のデビュー作。精神を病み、お酒を飲んでは暴れる母への複雑な思いを「うーちゃん」が「おまい」という人に向かって語りかけながら小説は進んでいきます。特徴的な文体にものすごく魅かれる読者と５分で投げ出してしまう読者に分かれてしまうような、斬新な小説です。あなたは読み通せるかな？

『妄想古文』　三宅　香帆

源氏物語、竹取物語、更級日記、万葉集に古今和歌集‥‥古典といわれるジャンルの文学をどれくらい読んだことがありますか？中学校では竹取物語や枕草子などが取り上げられますが、高校へ行くと、さらにたくさんの古典文学に出会います。生活様式も言葉も今と違い、読んでもちんぷんかんぷんで敬遠してしまいますよね。本書はそんな古典文学を思い切り大胆かつ簡単に、しかも妄想たっぷりにおもしろく解説してくれます。古文に苦手意識のある方ぜひ読んでみてください。

『お金に頼らず生きたい君へ』　服部　文祥



働かなくても、いなかに住んで、自給自足ができれば生きていけるんじゃないか。そんな風に思ったことありませんか?本書はそんな方に自給自足生活のホントを誠実に飾らず教えてくれる本です。沢から水を引き、薪を拾い、ソーラーで発電。夏は野菜を作り、冬は狩猟…実際に著者の服部さんはそんな生活を送っています。最初にかかるお金や生活を維持していくために年間必要となる最低限のお金のことも書かれています。うーん、勉強して就職してサラリーマンとして生きるのとどっちが大変でしょうか？

司書のひとりごと……昨日の本棚から　『７７７』　伊坂幸太郎

６年ぶりに殺し屋たちに会えました。てんとう虫こと七尾はいつも不運がついて回り、簡単な仕事も順調にはこなせません。今度の仕事はプレゼントをホテルの一室に届けるだけなのですが、ホテルには他の殺し屋たちがそれぞれの仕事のために次々と集結して来て大混戦!!超人的な記憶力を持つ紙野さんのボディガードという新たな仕事を押し付けられ、はたして七尾は無事に任務を果たすことができるのか…。ワクワクが止まらない、テンポの良い文体と完璧な伏線回収。久々の伊坂ワールドにどっぷりハマりました。